

令和2年度 事業報告書

社会福祉法人 白山会

目 次

- 1 施設概要
- 2 施設理念・基本方針・事業目標
- 3 令和元年度法人報告
- 4 理事会・評議員会
- 5 会議・委員会活動報告
- 6 消防訓練について
- 7 年間行事報告
- 8 施設内研修
- 9 施設外研修
- 10 ボランティア報告
- 11 今年度の振り返り
- 12 その他(食事提供について)

施設概要

1 施設の名称及び種別	特別養護老人ホーム星久喜白山荘 指定介護老人福祉施設
2 所在地	〒260-0808 千葉市中央区星久喜町152番地2 <u>TEL:043-209-1500 FAX:043-209-2200</u>
3 営 主 体	社会福祉法人
4 業 開 始	平成21年4月1日
5 管 理 者	中尾 幸子
6 定 員	50名
7 協 力 病 院	千葉中央メディカル 柏戸病院 千葉南病院
8 施 設 の 規 模	(1)敷地面積:1,771㎡ (2)延床面積:2,472㎡

施設理念

「安心」「安全」「健やか」の理念

星久喜白山荘は、ご利用者様との信頼関係を築きあげるとともに、ご利用者様にとって安全な環境と安全な身体介助を提供し、心身ともに健やかで安心した日常生活が送れるように援助し、介護支援をいたします。

基本理念

- 1 ご利用者様を人生の先輩として敬い、ご利用者様の立場に立ち、ご利用者の人格を尊重します
- 2 ユニットケアを実践し、個別対応を大切にいたします
- 3 介護現場に携わる専門職として意識を持って関わります

運営の基本方針および事業目標

施設を取り巻く環境がより一層厳しいものとなり、今後施設運営にあたって効率的で効果的な運営を目指す事が要求されていく中で、真にサービスを必要としている人々に対してその方がその人らしく安心して生活をしていただけるよう、職員一人一人がご利用者様のニーズを丁寧に確認し、その方の生活全体を支えると言う視点から人間性や尊厳性、その思いを組み込んだケアプランを作成するとともに、これからを実現できる体制として各専門職の連携を強化したサービス低異教体制を構築していく。

令和2年度法人全体報告

地域支援について

今年度の地域支援「買物支援」については、千葉市社会福祉協議会と支援先地区の会長・副会長と協議しながら進めて参りましたが、感染症予防のため、ほとんど中止となってしまいました。コロナワクチン接種後再開する予定となっております。来年度は、地域の方に満足して頂ける様、地域支援を継続していきます。

感染症対策について

今年度は、新型コロナウイルス感染症と戦いの日々でした。入居者様の感染対策のため、昨年同様にご家族様の面会制限を度々行い、大変なご心配とご迷惑をお掛けしました。今後も、その都度対応していかなくてはならない状態が続くのではないかと考えられますが、入居者様やご家族様のお気持ちを考慮して引き続き感染対策をしっかりと行って行きたいと思っております。また、感染症委員会の回数を増やし、感染対策等の研修を頻回に行い、職員教育もしっかり行って行けるよう計画を立てます。

- ①看護師による感染症研修の実施・指導
- ②手洗い・うがい・マスク着用・体温測定の励行
- ③管理者・看護師による体調不良者への指導・記録の徹底

特定処遇改善加算(手当)の明確化

手当の支給対象者は、法人の決定した職務に従事する正規職員およびパートタイマーとし、支給額は当該加算に係る計画の内容などを勘案した上で都度決定する。支給の方法は年度末に一括支給とします。

・支給要件

グループ1: 当施設キャリアパス要件の「監督職」以上のものとする。ユニット統括及び管理・活動の把握・部下の育成・目標管理等しっかり行っている介護職員、また、リーダーでなはいが介護福祉士の資格があり、育成やサポートに優れている者。

グループ2: 上記以外の介護職員

グループ3: その他の職員(相談員・事務員・管理栄養士・看護師・庶務・調理師)

人材について

新卒 1人採用 (介護職)

パート 2人採用 (介護職)

正職員 派遣から正職員へ1人採用 (介護職)

職員教育・研修について

・施設内研修

別紙でも報告があるように、今年度は、コロナウィルス感染対策でなるべく集まらないよう工夫しながら研修を実施。資質向上研修に加え、委員会主催の専門的な研修・看護師より感染対策研修、指導。日頃の業務に活かし、入居者様にとって、安心・安全に生活できるよう努めました。

・施設外研修

コロナウィルスの影響により、外部研修もWEBミーティングが主流の年度でした。感染症対策やクラスターが発生した施設の対応等、担当職員が受講し、フィードバック。

感染蔓延防止について

千葉市の助成事業「簡易陰圧室装置設置」で当施設にも、1室(職員休憩室)陰圧室が整備されました。使用しないに越したことはありませんが、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の発症者が出了場合蔓延防止のためこちらの部屋で対応していきます。

令和2 年度理事会・評議員会開催状況

理事会

招 集 日	開 催 日	議 案
R2.6.8	R2.6.18	①令和元年度事業報告 ②令和元年度決算承認の件 ③理事長職務報告
R2.11.1	R2.11.14	①簡易陰圧室設置工事の件 ②理事長職務報告の件
R3.3.5	R3.3.20	①令和3年度予算書の件 ②令和3年度事業計画の件 ③補正予算 ④選任解任委員決議 ⑤理事長職務報告の件

評議員会

招 集 日	開 催 日	議 案
R2.6.18	R2.6.20	①令和元年度事業報告の件 ②令和元年度決算承認の件 ③役員報酬改定の件

令和元年度・各会議と委員会活動報告

会議・委員会名	開催	構 成 人 員 等
安心安全委員会	毎月7日	理事長・施設長・介護統括・生活相談員・看護主任・介護主任・フロアリーダー・管理栄養士
リーダー会議	毎月7日	施設長・介護統括・生活相談員・看護主任・介護主任・フロアリーダー・管理栄養士 各ユニットリーダー
フロア会議	月1回	施設長・フロア全体の職員・介護主任・生活相談員
ユニット会議	月1回	施設長・ユニットの職員・介護主任・生活相談員
事故対策会議	都度	施設長・介護統括・生活相談員・介護主任・ユニット職員他
資質向上委員会	月1回	介護職員のスキルアップを図るため、外部・内部の講師をたて研修を行う
振り返り		リーダー会議に関しては、議長を月替わりとする事により、一人一人が向上心を持ち、自ら発言する場を提供 今まで以上に、施設内全体を把握し、共有することにより、入居者様に安心安全な生活を提供できたと思いま

【資質向上委員会】	内 容	担 当
第1回	介護保険制度の概要	生活相談員
第2回	事故予防対策と事故の対応	事故対策委員
第3回	仕事に対する基本姿勢	介護安定センター講師
第4回	食中毒の予防・予防4原則	管理栄養士
第5回	口腔ケアの目的・技師の清掃・口臭予防	口腔委員
第6回	地震の心得10ヶ条・災害マニュアルの活用	防火管理委員会
第7回	感染症とは・感染症の対策	感染症対策委員
第8回	サルコペニアとは・栄養管理	管理栄養士
第9回	高齢者の脱水症状について	大塚製薬
第10回	入浴介助方法の仕方(DVD鑑賞)	入浴委員
第11回	急変時の処置・心臓マッサージの方法	看護師
第12回	高齢者の拘束・虐待ゼロ作戦	拘束委員

☆処遇改善加算に伴う、資質向上委員会ですが毎月1回行いました。

職員全員を対象に介護力向上にむけて、施設内研修に取り組みました。

令和2年度委員会活動報告

給食委員会		
日時	議題	内容
月1回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・行事食の提供について ・入居者様の食事について 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1度の行事食の内容について ・入居者様お一人お一人の食事の形態や趣向について、現場から意見を聞き取り食事提供に活かす。
入浴委員会		
日時	議題	内容
年4回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・入浴委員会の研修について ・目標について ・物品購入について ・業務内容の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間2回の研修を予定 ・目標「安心・安全にリラックスできる入浴 ・ボディタオルや入浴剤、皮膚トラブルに合わせた物品購入 ・特浴メンテナンスのやり方や使い方 ・入浴時の身体チェックでの早期発見
身体拘束委員会		
日時	議題	内容
年4回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の活動予定について ・身体拘束について ・意見交換 ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標「身体拘束・事故ゼロ」 ・身体拘束ゼロの継続 ・職員の意識付け ・年間研修計画
ボランティア委員会		
日時	議題	内容
年3回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・目標について ・行事の打ち合わせ ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標「職員も入居者様も楽しめるような行事をつくる」 ・「納涼祭」「敬老会」について詳細な話し合い ・日頃のボランティア受け入れ
排泄委員会		
日時	議題	内容
年6回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・目標について ・研修計画について ・排泄介助について ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標「失禁を減らす」 ・紙おむつの効果的な使用方法 ・災害用備蓄の交換・発注 ・オムツ・パッドのコスト周知

口 腔 委 員 会

日時	議題	内容
年2回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的な活動について ・口腔物品について ・口腔環境について 	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔物品の場所 ・年間2回を予定 ・口腔物品の管理方法について

事 故 対 策 委 員 会

日時	議題	内容
年4回 実施 都度実施	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り機器について ・研修計画について ・ヒヤリハット、事故について 	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り機器により職員の居室の訪問回数の軽減が報告が確認されている ・年間2回の研修を予定 ・ヒヤリハットをもっと活用させる ・事故が起きた時、分析や検討を行い、介護事故が防止されるよう対応を継続させる

褥 瘡 委 員 会

日時	議題	内容
年6回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・目標について ・体位交換用クッション、寝具マット形態の調査 ・入居者様の床ずれ等の全身状態の周知 ・対策と実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標「褥瘡ゼロ」 ・クッションやマットの集計をし、褥瘡委員全員で情報共有 ・看護師と共有し、職員全員に周知 ・看護師と共有し、処置内容を報告

感 染 症 委 員 会

日時	議題	内容
年2回実施 必要な時 随時	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策について ・研修について ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症全般について ・年2回を計画、その他必要な時に必要な研修を実施 ・コロナウィルス対策(2週に1度確認の議事録を作成)

防 火 管 理 委 員 会

日時	議題	内容
年2回実施	<ul style="list-style-type: none"> ・消防計画について ・消防訓練について ・台風災害について 	<ul style="list-style-type: none"> ・最新のものに修正(消防署に相談) ・年間2回実施予定(うち1回は消防署立会予定) ・台風被害について、今後の対応

令和2年度 消防訓練

第1回目・・・令和2年9月8日実施 防災実務者研修4名参加

第2回目・・・令和2年3月14日実施 消防訓練

別紙参照

令和2年度消防設備点検

- ・令和2年4月1日
- ・令和2年10月16日
- ・令和3年3月23日

令和2年度貯水槽・水質検査

令和2年8月27日 ロート・ルーターサービスにより実施

各部門の振り返り

生活相談員

多職種と連携を図る事で、ご入居者様の生活の質(QOL)が維持、向上するように努めてまいりましたが、新型コロナウイルスへの感染症対策として、面会を制限するなどの対応を行うことで、ご入居者様・ご家族様にご不便をおかけした一年になったと思われます。管理面においては、感染症への対策を講じることで、ご入居者様・施設職員が新型コロナウイルスに感染せずに過ごすことができました。

稼働率は前年度より向上し、目標である96%を達成する見込みであり、来年度以降も継続的に取り組んで行きたいと思っております。

管理栄養士

目標:安全で美味しい食事を提供していき、現場との連携をとってよく話し合いながら、より良い形での食事を提供します。

令和2年度が始まるとほぼ同時に厨房内のメンバーがほぼ入れ替わり、施設内調理から施設外調理に変わりました。栄養管理面は、食事提供会社の方で管理されているので、とても安定した栄養を取れています。しかし、味の面では常食・ソフト食とおに「うすい、おいしくない」との意見があがってきています。

衛生面では「HACCPに沿った衛生管理」が2020年に施行され、2021年6月から義務化されます。現場の衛生管理と書類作成をしっかりとこなえるようにしていきます。また、現場の一人一人の衛生管理に対する知識を保つために研修を実施しています。

看護部門

施設内で幸いにも感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ等)の発生は見られていないが、気を引き締めて今後も対応していきたいと思えます。

入居者様の状態や情報等の共有は少しずつではあるものの、他部署と相談しながら実施できました。

感染症やターミナルの研修に力を入れてきました。引き続き、強化していきたいと思えます。

介護部門

●介護主任

新型コロナウイルスの感染対策を強化し、コロナウイルスに感染することなく、業務をする事ができました。引き続き、対策をしていきます。

人材育成やスタッフの指導が不足していたと思えます。一人一人の向上を目指し、指導できる体制を整えなければならないと反省があります。

●介護副主任

入居者様の生活を支えるため、すべてのユニットが対応できるよう努力してきました。それぞれの強みや改善点を知り、経験豊富な職員の知恵を借りて、それぞれのユニットがよりよくなるよう提案を行いました。反映されていない部分に関しては、翌年の課題とします。

●介護副主任

副主任としての業務に関しては、反省点がたくさんありました。自分なりに振り返り、今年できなかった所を見直していきます。

入居者様の見守りに重点を置き、コロナ禍の中、入居者様とコミュニケーションを通してケアを行えたと思います。

●1階フロア(1丁目・2丁目)

目標「体調管理や日々の様子観察に重点を置く」

入居者様においては、重大な事故や長期入院等がありませんでした。安全対策をしっかりと確実に実行するよう、他職員にも指導ができたと思います。安心・安全の介助を再度周知徹底し、日々スタッフへの意識確認及び声掛けを実践していきます。未然防止・安全第一を心がけていきます。

●3丁目ユニットリーダー

職員の意見を取り上げ、業務に活かす事が出来ましたが、自発的に物事に取り組む事に課題を残してしまいました。

多職種と連携をし、入居者様の不安を少しでも取り除いてあげる事ができたのではないかと思っております。来年は、もっとリーダーらしく自発的に動ける様、取り組んでいきたいです。

●5丁目ユニットリーダー

入居者様のADL/QOL向上のため、コミュニケーションにて、何を指したいのか、入居者様に合った支援方法の実践を目指してきました。自分自身の技術面に劣る部分があるため、経験豊富な職員と再確認・再認識をし、入居者様が、安心・安全・健やかに過ごせるよう、努力しました。

●6丁目ユニットリーダー

初めてのユニット型の施設を経験し、役職柄色々勉強する事が多かった年になりました。入居者様が、安心して私達に任してくれるよう、コミュニケーションを常に取りつつ業務にあたってきました。まだまだな部分があるので、一年を振り返り、来年に繋げていけるよう努力します。

●3階フロア(7丁目・8丁目)

業務内容や調整を行い、改善できるようフロア内で常に確認をしました。入居者様の情報共有等あいまいな所は改善できず、今後の課題としました。職員間のコミュニケーションを図り、働きやすい環境を再度作って行けるよう努めていきます。

各委員会活動報告

給食委員会

目標:「美味しく安全な給食につとめる」

美味しく安全な給食を現場(介護職員・看護師・相談員等)の意見を取り入れ、厨房の現場と協力しながら提供する事ができました。

防火委員会

コロナ禍で入居者様が安心・安全に過ごせるよう防火管理者として努めてきました。

避難訓練も縮小でしたが、年間2回行い、職員全体で確認する事が出来ました。

また、防火実務者研修にも4名参加し、ホースからの消火訓練や、搬送の仕方を学び再認識できました。

褥瘡委員会

目標:「褥瘡皆無に向けた支援の取り組み」

褥瘡の把握は、委員会を実施していたが、体位交換・ポジショニング等研修を行ううえで、介護者・介助者を決めて実践する事ができませんでした。再度、資質向上に向けて、同じような研修を行って行こうと思います。新人職員にも理解しやすいように、資料作成してみたいと思います。

排泄委員会

新型コロナウイルス感染対策のため、業者との直接のやり取りする機会がなく、不便を感じましたが「オムツの国賀的な当て方のDVDを借り、施設内研修をすることができました。

また、コストの周知をする事により、排泄物品を見直すきっかけを作る事ができました。

入浴委員会

目標:「安心・安全にリラックスできる入浴」

入浴される入居者様とコミュニケーションを図り、個々の求める介助を行うよう心掛け、実施できたと思います。機材等のトラブルの対応や入浴時の準備・申し送りが不十分と考えられる時が見受けられました。今後も特浴の浴槽トラブルは起こり得ると考えることもあり、その対策として、状況確認・日々のチェックを確実にし、入居者様が気持ちよく、安全に入浴できるよう進めて行きます。

事故対策委員会

委員会の開催や、資質向上の研修はきちんと行うことができました。
事故防止の観点から、ヒヤリハットの件数を増やしてもらおう、周知徹底をしました。
大きな事故の発生はありませんでしたが、再発防止のため、どのような場合も事故対策会議を開くよう職員全体へ促すことが出来ました。

口 腔 委 員 会

目標は「入居者様ここに適した口腔ケアを行う」
必要な口腔物品に関しては、委員会を通し聞き取り又は、直接口腔委員の方へ報告が上がり
その方にあった、物品を提供できました。
衛生管理にも気を付け、適宜聞き取りを行って行きます。

ボランティア委員会

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、外部ボランティアを施設に来てもらう事が一切できず
職員で食レクや簡単な遊び、体操を施設内でできる範囲でのレクリエーションしか行えませんでした。
協力して計画をし実施する事が出来ました。
外部のボランティアさんも入居者様へは刺激になるので、感染症が早く収束してほしいと願います。

身 体 拘 束 委 員 会

今年度の目標は「身体拘束”ゼロ”の継続」
目標である、拘束ゼロの継続は守られました。
特に大きな事案はなく、委員会も予定通り開催されました。
引き続き、継続の方向で進めて参ります。

感 染 症 委 員 会

目標「感染症の蔓延防止」
職員の健康管理:業務内外問わず、各職員が「感染しない」という意識を継続的にもち、施設内への
持ち込みを防ぐことが出来ました。
面会者にも協力していただき、新型コロナウイルス・インフルエンザやノロ等、感染が発生せず
入居者様・職員共に、感染しない一年でした。

環 境 衛 生 委 員 会

大雨・強風等に備えられるような、日々の環境整備を徹底しなければならないことを実感する年でした。
また、感染症対策で衛生物品の管理は常に行うようにしたいと思います。

令和2年度行事食について



メニューが豊富で、季節を感じられる行事食。(一例です)

令和2年度年間行事

月	イベント	内容
4月	花見会	丹後堰公園にお散歩しながら、お花見 桜並木をドライブ
5月・6月		各ユニットで食レク
7月・8月	納涼祭	ご家族の招待は無く、施設内で催し物・食レク
9月	敬老会	敬老の日を祝い、職員が計画したレクリエーションで楽しんで頂きました
10月・11月		各ユニットで食レク
12月	クリスマス会	サンタの衣装を着た職員が、入居者様へプレゼントを渡しました。
1月	新年会他	催し物・食レク
2月	節分	豆まきを楽しみました。
3月	ひな祭り他	7段かざりの雛人形の前で写真撮影。その他食レクを楽しみました。

※ 外出レクが全くできなく、ほとんどが施設内レクリエーションとなってしまいました。

少しでも気分転換していただきたく、食レクやゲーム等で楽しんでいただきました。

※ 各月、お誕生日会を行いました。

ボランティアの紹介

今年度のボランティアは、新型コロナウイルス感染症対策のため、すべて中止。

	指導・検診	委員会・施設内研修
4月	健康診断結果指導・厨房職員検便	感染症対策委員会
5月	厨房職員検便	感染症対策委員会内部研修
6月	厨房職員検便	感染症対策委員会
7月	厨房職員検便	感染症対策委員会
8月	厨房職員検便	感染症対策委員会内部研修
9月	入居者様胸部レントゲン・介護職員健康診断・厨房検便	感染症対策委員会

10月	厨房職員検便・検診結果指導	感染症対策委員会第内部研修
11月	厨房職員検便	感染症対策委員会
12月	厨房職員検便	感染症対策委員会第内部研修
1月	厨房職員検便	感染症対策委員会
2月	厨房職員検便	感染症対策委員会第内部研修
3月	全職員健康診断・厨房検便	感染症対策委員会

※ 看護師・衛生管理者で計画・指導を行いました。

早めの病院再受診等を本人と面談し、説明しました。生活習慣病予防に取り組んでいきたいと思っております。

※ PCR検査…月2回実施

令和2年度 施設内研修一覧表

研修場所	研修内容	参加職員
1 階 ロ ビ ー	接遇マナー・NLPセミナー/事故防止	全 職 員
1 階 2 丁 目	摂食嚥下障害と食事介助について	7名
1 階 2 丁 目	ヒートショックとコロナ	16名
1 階 ロ ビ ー	介護現場の真実	全 職 員
1 階 2 丁 目	身体拘束委員会の活動について	13名
1階2丁目	職員の言葉遣い問題	10名
施 設	オムツ・パッドのコストを知る	全 職 員
施 設	紙おむつの効果的な使用方法	全 職 員
1 階 2 丁 目	足湯の効果・効能	全 職 員
2 階 3 丁 目	身体整容について	6名
1 階 ロ ビ ー	事故防止と身体拘束及び虐待の研修	7名
2 階 5 丁 目	事故防止対策の研修	10名
施 設	ノロウイルスについて	4名
施 設	感染症対策	4名
1 階 2 丁 目	看取り介護	12名
1 階 2 丁 目	てんかん発生時の対応	7名
1階2丁目	MRSAの勉強会	7名
1階2丁目	安全な入浴	19名
施設	新型コロナウイルスについて	全職員
1階2丁目	救急・急病・怪我等に関する研修	12名
施設	口腔ケアについて	9名
施設	高齢者しせつにおける新型コロナウイルス感染症対策	8名
1階2丁目	食中毒について	11名
3階8丁目	介護保険制度について	14名

その他、必要な時に必要な研修を計画し実施しました。

特に、今年は「感染症対策」この先も続く事が想定される「コロナウイルス対策」についても情報を共有し、2週に1度の記録を残しました。継続する予定です。

キャリアアップをふまえ、今後技術的な研修に力を入れていきたいと思っております。

また、現在は実施しておりませんが、施設内検定を策定し、職員一人一人の向上が入居者様、お一人お一人の安心につながると思っております。